学校だより 北山 第２号

世帯配布

令和２年５月１１日
大府市立北山小学校

「人の心を思うこと」

５月を迎えましたが、また、臨時休業延長という時間を過ごすことになりました。

家にいる子どもたちに何ができるのか。何をしてあげられるのかを毎日考えています。でも、非常事態宣言のもとで制限や制約があり、なかなか思うようにできないもどかしさも同時に味わっています。しかし、安全と学習保障を念頭に、できることを工夫し実行しようと動いています。学校での授業が始まったときに、ゼロからではなく少しでも助走した状態でリスタートできるようにしたいと思います。

学習面では、配付した学習課題やホームページにリンクを貼っている学習支援サイトをぜひ、有効活用してください。学ぶことは、授業に限られたことだけではなく、自分の力で学習することも大切です。教科書は、自学自習を見据えて作られています。

特に高学年の人は、教科書をじっくり読んだり、問題を解いたりして多くのことが学べます。そして、今だからこそ学べることは他にもたくさんあります。例えば「人の心を思うことの大切さ」です。コロナウイルスに感染した人や接触した人や危険と隣り合わせで働かざるを得ない人が身近にも存在するようになってきたと思います。そうした方が差別を受けることがないよう、十分な配慮と思いやりが必要だということを学びたいです。

北山小は「認め合い・学び合い、内にも外にも風通しのよい、安心安全な学校」を目指し、今後もメール配信やホームページを通しての各種連絡をさせていただきます。保護者の皆様には、ご心配・ご不安な思いがありましたら学校にご連絡ください。引き続きご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

北山小学校長　永井　直美

ＰＴＡ総会議案の承認 ありがとうございました。

ＰＴＡ総会が実施できませんでしたが、会員の皆様のご理解を得て、今年度のＰＴＡ活動を開始できるようになりました。

しかし、依然として今後の見通しが立たない状況です。今後、どんなに状況が変わることがあっても、子どもたちが安全に学校生活を送ることができるように、学校・地域と協力して進めていこうと考えております。

今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ＰＴＡ会長　川北　輝彦

予定の変更

現在の年間予定はホームページにも掲載しています。

◎ ふれあい学級
◎ 大府市小学校陸上大会
◎ プール指導
◎ ５年生の野外活動
以上の予定は、行わないこととなりました。

少なくなった授業日数を補うために、夏休みに授業を行います（日数は未定）。水泳指導は、着替えで「密」の状態になること。また、野外活動は、バスの移動やバンガローの生活において「密」な状況を避けることは難しいという判断で、大府市では実施しないことに決まりました。今後の変更については、たよりやホームページでお伝えしていきます。

歩道橋工事始まりました



工事が始まり、車両の出入りがあったり、作業に伴い端材が飛んできたりすることもあります。

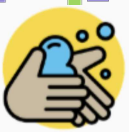
駐車場１・２に送迎で停める場所はありません。お車での来校はご遠慮ください。

※駐車場２は、工事で閉鎖
※駐車場１は、職員も縦列駐車で詰めて駐車します。

ご理解とご協力をお願いします。

今　自分にできること

○ 命を大切に　責任のある行動をとること
・友達と会ったり人が集まるところへ行ったりして遊ぶのは、もう少し我慢させてください。



よく手を洗い、顔を触らないようにしよう！

赤十字社の資料（北山小HPにも掲載）

みんなが使うもの「さわる前さわった後には手を洗おう！」
周りの人のがウイルスをもっていて怖い。確かにそうです。でも「自分が」ウイルスをもっているかもしれません。だから、お互い広めないようにするために、責任のある行動をしましょう！

○ 学校が始まったときのために「カ（エネルギー）」を蓄えること
学校からは、課題を出していますが、もっている教科書を読んだり身近なことでも自分で考えて行動したりすることも今後の力になります。今、自分ができることを・・・。

こんなことも・・・　「キーボー島アドベンチャー」の新しいIDを配付しました。最初からのスタートに戻りますが、もう一度チャレンジしてみよう

今　大切にしたいこと



○人のために**「役に立つ」**ことを考え行動する
・お手伝いカードを配付しました。ちょっとしたことでもいいので、毎日続けてできることを相談し、実行させてください。

「人のために役に立ちたい」。これは、キャリア教育を行う上でとても大切な要素になります。人との関わりの中で、何が“カ”になるかを考え、人のためにどんなことが役に立つ行動になるかをご家庭で話題にしていただけるとありがたいです。

ありがとう　今日、何回言いましたか？

見えない相手に、不安ばかりが大きくなりがちな毎日ですが、どんなにつらくても忘れてほしくない言葉があります。それは「あ り が と う」。周りの人に対する感謝の気持ちを忘れて、「そんなこと当たり前」もっと～してほしい　という気持ちが強くなると・・・つらさが増しますね。